

尼崎耕地部文書概要

- 1: 文書群番号 076005
- 2: 文書群名 尼崎耕地部文書
- 3: 出所 尼崎耕地事務所
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 兵庫県川辺郡尼崎町ノ内尼崎町／尼崎市中在家町
- 6: 行政区分 尼ヶ崎町／尼崎市
- 7: 歴史
尼崎耕地部は尼崎伊三郎氏がおこなった事業の一つである。初代尼崎伊三郎氏は大洲村大高洲新田出身で、時勢をみて海運業を志し、大阪で共同組（のち尼崎汽船）を創設した。この事業の成功で蓄積した資金により、明治34年（1901）頃から土地投資を始め、大地主となった。初代を継いだ2代尼崎伊三郎氏は、海運業を発展させるとともに、経営組織を改組して合名会社尼崎本店を設立し、その下に尼崎汽船部と尼崎耕地部を設置した。耕地部の尼崎出張所（尼崎耕地事務所）には主任1名・書記2名が置かれた。大正3年（1924）の所有地は兵庫県・大阪府下で183町歩、関係小作人614人に達した。
- 8: 伝来
昭和51年（1976）、田村太郎氏（田村家は尼崎耕地事務所主任（支配人））より非公開を条件として寄託。平成12年（2000）2月、寄託契約更改に伴い、田村文二氏より寄託。公開了承を得た。15年10月に整理・目録再作成を完了。
- 9: 史料入手先 田村文二氏（原蔵者）
- 10: 点数 1,492点（目録件数657件）
- 11: 年代 明治26年（1893）～昭和16年（1941）
- 12: 構造と内容
本文書群は、尼崎耕地部の出張所である尼崎耕地事務所に関するものである。史料の大半は耕地部経営に関連しており、尼崎市域を中心に尼崎家所有地の小作米取立帳や小作証書、土地明細書などがある。
- 13: 関連史料 なし
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳